

2021年2月26日

各 位

会 社 名 株式会社SANKYO
 代 表 者 名 代表取締役 筒井 公久
 社 長
 (コード番号 6417 東証第1部)
 問 合 せ 先 常務執行役員 大島 洋子
 管理本部長
 (TEL. 03-5778-7777)

2021年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月7日に公表した2021年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

[2021年3月期 通期連結業績予想数値の修正]

(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	73,500	8,000	8,700	6,200	101.34
今回修正予想 (B)	58,000	6,000	6,700	5,200	84.99
増減額 (B-A)	△15,500	△2,000	△2,000	△1,000	—
増減率 (%)	△21.1	△25.0	△23.0	△16.1	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	78,416	12,551	13,476	13,045	183.43

[修正の理由]

当パチンコ・パチスロ業界におきましては、緊急事態宣言が解除された2020年5月以降、パールの稼働やメーカーの遊技機販売台数が改善傾向にありましたが、2021年に入り、新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が再発令され、遊技客の客足回復やパールの稼働改善傾向にもブレーキがかかり、パールの設備投資意欲の低下がみられる状況となっております。

当社グループにおきましては、第3四半期以降、市場環境の改善にあわせ新機種投入を加速させてまいりましたが、年明けの市場環境変化を背景に、第4四半期に販売したパチンコ機・パチスロ機の販売台数は当初の予想を下回る見通しとなりました。また、パチスロ機において、当期中に投入を予定していたSANKYOブランドの「パチスロ マクロス デルタ」を当社グループ商品との競合を避けるため、来期に先送りしたことから、販売タイトル数が減少するこ

となりました。

この結果、パチンコ機の販売台数は当初計画 150 千台に対し 126 千台、パチスロ機の販売台数は当初 28 千台に対し、8 千台となる見込みであり、売上高及び利益は上記の通り当初予想を下回る見通しであります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上